

秋です みのりの秋

収穫の季節を迎え農家は今、大忙しです。幕別はビートやジャガイモ、小麦、豆のほかに野菜もたくさん作られています。相川の川田豊さん、里和さんが持っているのは白ゴボウ、また千住の早苗智也さん、勝美さん、美春ちゃんの家では白人ダイコンがとれました。どちらも幕別のブランド品として有名で、なかなかの出来に満足そう。二組とも奥さんが出産まぢかの若夫婦、この秋は二重の喜びです。



9月1日現在
人口 21,783人
(前月比+12人)
男 10,591人
女 11,192人
世帯数 6,803世帯

1989 **10**
No.453

まへ **広報**

人の温かさを知る



「人との交流を通じて、大都会の生活や文化を学んでもらおう」と、八月二日から四日間の日程で少年国内研修が行われ、各小中学校から一人づつ参加しました。施設見学や東京目黒区の人達の家庭にホームステイをして何を感じてきたのか、八月二十六日に報告会を開きましたので、ご紹介します。

ホームステイ先で家族に

ビルや建物ばかりだった



木下智美さん
(北小・6年)

思っていたより東京は広かった。そしてすごかったです。ホームステイ先でも初めて会ったという感じではなくて、二日間だけ家族と言っても不思議ではないぐらいです。すごく過ごしやすかったです。

思いやり勇気を学ぶ



松田幸恵さん
(古舞小・6年)

研修に参加して、あたたかい心、思いやり、勇気ということ学びました。東京幕別会の森さんの「今日のことは今日のために来ないが、いつかきつと役立つ時が来る」という言葉が忘れられません。

目黒区の子供会のみんなは、ゲームなどをして楽しませてくれ、友達もできた。



阿部智考くん
(南小・6年)

サンシャインビルから見た東京の景色は、ビルや建物ばかりで、さすが大都会と感じさせるほどだった。三日の夜からせきがひどくなって順天堂の付属病院に行ったが、保険証が無くても診察してく

研修で友達ができ

れておどろいた。



前川佳貴くん
(明倫小・6年)

目黒区の人達とレクリエーションをして楽しかった。研修をとおして友達ができ、東京の人達がぼくたちを気づかせてくれたその気持ち、それが一番心に残っています。

空気のいい幕別がいい



高橋裕之くん
(途別小・6年)

東京は空気は悪いけれど、いい物ばかりある。北海道は空気は良いけれど、いい物はあまりない。でも東京に住むよりは、空気のいい幕別がいいと思います。

ホテルがうれしかった

人が多くて道路が狭いなあと思いました。水族館で初めてホテルを見ました。テレビでしか見たこ



谷川考音さん
(相川小・6年)

とがありません。だからうれしかったです。

いい所と言われる幕別に



永井 哲くん
(糠内小・6年)

東京の人はエキノコックスを知らなかった。たくさんの経験をしてきたけれど、いなかでもやっぱり糠内の木や畑の中がいい。目黒の人達が来たら「いい所だなあ、来て良かった」と言われるような幕別にしたいと思います。

学び体験をして

小中学生15人が東京目黒区でホームステイ



国会議事堂では議場の広さと豪華さに驚き、ここで日本が動かされているのかと思うと、すごい所にいる気分だった。

ホームステイ先の小杉さんちはお米屋さんで、機械の音がいつも



長崎美香さん
(駒島小・6年)

目黒不動のお話が印象的だった。国会議事堂やデイズニールランドなど、いつもテレビでしか見れない物を、そのまま生で見に来たのがうれしかったです。
いい思い出ができた



黒島光子さん
(白人小・6年)

生で見れてうれしかった

していました。三日間お世話になって、とってもいい思い出ができました。また東京に行きたいです。
みんなやさしかった



岩井恵子さん
(中里小・6年)

目黒の人たちはみんなやさしかった。「お客さんだからやさしくする」ということではなく、私も心からそういうことのできる人になりたいと思います。

みやげ話をしてあげる



佐々木智靖くん
(幕別小・6年)

デイズニールランドで「ビックサンダーマウンテン」をさがしていると迷ってしまった。国会議事堂も見だ。帰ったら、うんとみやげ話をしてあげるんだ。

研修の成果を生かしたい



松岡政宏くん
(糠内中・3年)

国会議事堂の廊下の赤い絨毯の長さが四千メートルあると聞いて驚い

たし、一般の人は入れないという議事堂の食堂で昼食を食べて、すごい体験をしたと思った。幕別町東京事務所にはパークゴルフの写真などがあり、少しなつかしい気がした。研修の成果を生かせるか、まったく生かせられないかもしれないが、ガンバリたいと思う。
友達をいつまでも大切に
まったく知らない人の家で過ごす三日間は、とても不安でした。でも、みんな優しくとても安心しま



佐藤美保さん
(札内中・3年)

した。この研修で一番うれしかったことは、東京の人が私たちのことを温かく迎えてくれたことです。もし私が東京の人を迎える立場になった時は温かく迎えてあげたいと思います。研修でできた友達をいつまでも大切にしていきたいです。

一回り成長した気分



村尾秀人くん
(幕別中・3年)

サンシャインビルは、とてつもなくでかかった。藤丸の二十倍もありそうだ。ビルの高さにも驚いたが、もっと驚いたのは、東京は

幕別町東京事務所の前で



とてつもなく広いことだった。地図で見ると狭いようだが、そんなことはまったくない。いろんな経験をしたこの三泊四日の旅で、ぼくはまた、一回り成長した気分になっていたのだ。

人の心の温かさを知る



佐賀 歩さん
(札内東中・3年)

ホームステイ先の川端さんいろいろな所に連れていってもらい、すばらしい思い出ができました。小学校でも幕別のことを勉強しましたが聞かれてみるとわからないことが多く、自分の住んでいる町について何も知らなかったことが恥かしく思えました。いろいろな学び、とても良い体験をして、人の心の温かさを知りました。

開町記念式典で四人、一団体を表彰

長い年月地域、町の発展に尽力

功績をたたえて

平成元年度の幕別町功労者等表彰式が開町記念日の十月一日、町民会館で行われました。この表彰は町条例に基づいて自治、経済、社会、文化等の発展に顕著な功績のあった方を表彰するもので、本年度は四人、一団体が受賞されました。

産業功労



山崎武雄さん
(71歳・途別)

昭和三十二年三月から札内農協監事および理事として農協経営に参画され、五十八年六月からは組合長理事として、農協の健全運営を図り、施設整備の拡充に尽力されました。また農業委員を歴任するとともに、多年にわたる農業経営を通じ指導的立場で本町農業の発展に寄与されました。

産業功労



奈良武一さん
(67歳・明倫)

昭和四十六年四月から十八年間、幕別町農協理事として農協経営に参画され、五十五年五月からは専務理事として農協の健全運営を図り、組合員の経営指導に貢献されました。また農業委員を歴任するとともに、多年にわたる農業経営を通じ指導的立場で本町農業の発展に寄与されました。

札内寿会老人クラブ園芸部

昭和49年4月に発足以来、公共施設内の花だん整備などの奉仕活動を続け、特に札内福祉センター、幕別温泉ホテルの花だん整備を月2回、15年間にわたって整備をされました。



善行賞

産業功労



寺岡 勉さん
(64歳・軍岡)

昭和四十年四月から十八年間、幕別町農協監事として、この間九年間代表監事の職にあり、農協経営の健全化に尽力されるとともに、多年にわたる農業経営を通じ、指導的立場で本町農業の発展に寄与されました。

社会功労



高橋彦衛さん
(65歳・駒島)

昭和四十三年十二月から民生児童委員として二十年間、地域住民の福祉に対する意識の向上に努められ、低所得者の自立更正、老人クラブの育成指導などに尽力されました。また公区長も歴任され、地域住民の信望も厚く、地域の発展に寄与されました。

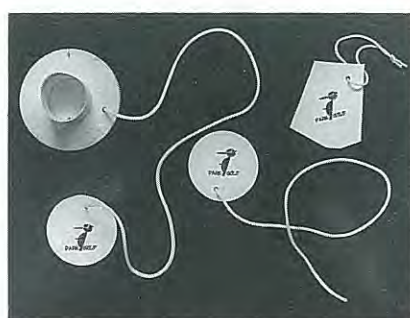
ひまわりでPGグッズを製作



こく印を寄贈した土谷進さん

自立訓練センター「ひまわり」では、レザークラフトの作品にパークゴルフが使えないだろうかかと考えていましたが、こく印代が高く、実現しませんでした。この話を聞いた札内若草町の土谷進さん（印刷業）が印刷に使う印でこく印を作ることの思いつき、このアイデア品をこのほど寄贈してくれました。

ひまわりではさっそく、ティーに付ける物やサイフ等の絵柄に使い、パークゴルフのPRに一役買おうとハリキッテいます。



まずティーに付ける物を製作

おじいちゃんおばあちゃんが言いました

九月は忙しかつたのお

「なあ、ばあさん、九月は私ら年寄りも忙しかつたのお。四日はスポーツ大会、二十五と三十日はゲートボール大会、その間に敬老会はあつたし、いつものように老人福祉センターでも遊んだし、パークゴルフもした。いやー体の休む暇もなかった」とおじいさんが言っていました。九月は老人福祉月間。敬老会とスポーツ大会のようすを、ご紹介します。

敬老会

敬老会は十二日に札内福祉センターと特養札内療で、十四日は町民会館、十六日糠内コミセンで行われ、七百五十六人のお年寄りが料理や余興を楽しみました。



鍋はアジの最高。一度にたくさん作るし、おじいちゃんおばあさんの真心がこもっているから、おいしいんですよ。

今年、ご招待した方は千六百人、このうち今年七十五歳になられた方は二百二十人でした。また米寿を迎えられた三十三人には、一人ひとりに林町長から、ご本人の額入り写真や毛布などが記念品として手渡されました。



時援の向かま入顔が、た声そをずりに、したの剣はあはるに、場真メもかーと、出チてカてんゴと、にチけ。れな。やした。技は、受のらくん。やした。技は、受のらくん。やした。

老人・身障スポーツ大会

あいにくの雨が降り、会場を幕別中学校に移して行われたスポーツ大会には約七百人が参加。四地区に分かれての競技では、若い人も驚くほど元気のいいお年寄りばかり。競技の結果、優勝は札内南チームの手に。二位は札内北チーム、三位は幕別中央チーム、四位は南幕別チームでした。



コミュニティスポーツ
幕別町で生まれた
パークゴルフ

車でPG初体験 ふれあいマラソンに1,097人参加

幕別町手をつなぐ親の会が八月二十七日、明野ヶ丘公園でパークゴルフを行いました。ほとんどの子供が初体験とあって、一打ごとに歓声が上ががり、車イスをお母さんに押ししてもらいながらプレーを楽しみました。

同じ日、運動公園では、それぞれの公園の期待を受けて第三回公区対抗が開かれました。

男女三十二チームが参加、各チーム上位四名の合計数で競い合った結果、男女とも各大会の上位入賞者を集めた錦町第一公区が優勝し、他のチームを圧倒しました。

第三回全十勝大会は今年も会場を鹿追町に移し、朝から小雨が降るコンディションの中、然別



初体験・手をつなぐ親の会

川公園で行われました。大会には幕別町から三十七人が参加、男子の部では優勝、準優勝をしめる好成績を上げました。九月十五日は、はまなす国体を記念した全町ふれあいマラソン大会がつつじ・エルムの両コースで朝五時から午後八時までの十五時間、行われました。コミュニティの輪を広げようをあいことばに早朝から続々と集まり、千九十七人も人が参加しました。

公区対抗・十勝大会の結果

☆公区対抗・男子優勝 錦町第一公区B(四四八) 準優勝 緑町第三公区(四六六) 第三位 若草町(四六九) 女子優勝 錦町第一公区B(四八一) 準優勝 同A(四八九) 第三位 春日町公区(五一二) ☆十勝大会(町関係分) 男子優勝 岩井浩(一一〇) 準優勝 菅原健士(一一四)



公区対抗男女の優勝チーム

ニュース



中高生がはまなす国体の大会旗・炬火をリレー

第四十四回ははまなす国体の秋季大会を盛り上げる大会旗・炬火リレーが九月十三日、池田町から入り、中高生による町内リレーが行われました。

炬火は全道の各支庁管内で採火され、二百十二市町村をリレーした後、札幌で集火されるもので、十勝では八日に広尾町で採火された「とかち大平原の火」が各市町村を走っていました。

幕別町は管内十八番目のリレー。池田町から届いた大会旗・炬火は、幕別小前から札内地区までの市街地を一隊十人、六隊に編成された中高生によってつながられ、音更町へ引き渡されました。



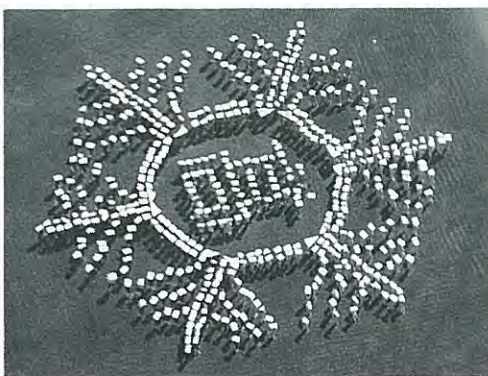
もちまきで棟上げを祝う

改築中の糠内へき地保育所の棟上げを祝い、今はめずらしいもちまきが8月22日行われました。朝早くからお父さんお母さんが作った600個の紅白のもちと長イモダンゴがまかれると、下で待ち受けていた子供たち21人はキャーキャー言いながらひろっていました。



「人間性豊かな子供に育てよう」をテーマに複式母の集いが八月二十六日、中里小で開かれ、町内の復式校七校から百人が参加。講演のあとは分科会で母親の果す役割などについて意見交換をしました。

お母さんたちが研修会



六十一年から進めていた施設整備が完了したのを記念し八月二十日、幕別高校でグラウンド開きが行われ、生徒会の企画で全校生徒が直径五十肩の校章をかたどった人文字をつくりました。

人文字で校章を描く

祝青葉町第一町内会創立二十周年記



青葉第一公区（小椋正公区長・九十八戸）の創立二十周年記念式典が九月十日札幌福祉センターで行われ、公区住民で祝いました。式典では公区長から青葉保育所前に設置した太陽電池時計の目録を林町長に手渡しました。

まちの

今月は ワイドにワイド版

すてきな作品展示会

ファンタスベアグラスとファンタスドールの作品展示会が9月8日から3日間、町民会館で開かれました。会場には会員の作った約70点が飾り付けられ、訪れた人達は幻想的なステンドグラスと魅力的な紙ねん土人形を見て、思わずため息をついていました。



救急車を札内に配置

幕別消防署札内出張所に救急車が配置されました。九月十八日に届いたこの車は備品を含めて約五百万円。署員がさっそく点検や整備をして、二十日から救急業務に入っています。



戸締りは大丈夫かな

緑町第三公区は九月七日、駐在署員や公区役員で防犯診断を行いました。五十軒のうち約十軒は忘れたのか玄関や窓にカギがかかっています。十月は空巣被害の多い月、ご用心下さい。

みこしをかついで交通安全

札内北小まつりが9月12日行われ、子供たちがダンボールなどを使ってみこし4基を作成。朝9時に学校を出発して11時30分に戻るまでの約3キロを、交通安全旗を先頭にしてワッショイ、ワッショイと元気に歩き、沿道の人達から大きな声援を受けていました。



札内農協Aコープ祭り

この時期恒例の札内農協Aコープ祭りが九月十日、同駐車場内で行われました。野菜などを扱う人達が朝早くから訪れ、スイカの早喰い競争などには観客から大きな声援が飛んでいました。



幕別農協は農業まつり

幕別町農協の第一回農業まつりが八月二十七日、軍岡の共進会場で開かれました。会場では野菜即売、かしコンテストなどのほかに落語家の林家こぶ平、歌手の北見恭子ショーも行われました。

広報クイズ ③1

500円の図書券が当たる

秋の行楽シーズン。ドライブに連れていってもらう時は、みんなも交通安全を心がけよう。

- ①少年国内研修に行った子供たちは東京の何区でホームステイをした
 (A)文京区 (B)目黒区 (C)江戸川区
- ②札内寿会老人クラブ園芸部が受賞したのはなんの賞
 (A)産業功労 (B)善行賞 (C)社会功労
- ③パークゴルフ公区対抗で優勝したのは男女ともどこの公区
 (A)緑町 (B)錦町 (C)春日町
- ④もちまきをした保育所は
 (A)中央 (B)糠内 (C)あかしや
- ⑤幕別消防署札内出張所に入った車は
 (A)消防車 (B)救急車 (C)はしご車

【応募方法】

★はがきに答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えて下さい。

全問正解の人の中から抽選で5人に500円の図書券をプレゼントします。応募は1人1通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒色で濃く書いて下さいね。

★あて先☎089-06

幕別町本町130 役場・広報広聴

★締め切り=10月15日 (15日の消印有効)

★前回の正解は、①-C、②-B、③-A、④-B、⑤-Aでした。応募45通で全問正解が42通。抽選で次の5人が当選しました。

(敬称略)

加藤美砂子 (10・暁町) 松田忠子 (?・相川) 東野正恵 (11・桂町) 中島教衣(10・千住) 佐賀友江 (49・若草町)



みんなの ジュニア



際大会で優勝、ただただ驚いてしまいました。来年もぜひ元気で参加したいものと思っています。写真いっぱい「広報まくべつ」さすがパークゴルフの本家ですね、楽しく読ませていただきました。幕別町のみなさんのご親切に感謝しています。↓音更町・辻本富(?) ♣️ 辻本さんはパークゴルフ国際大会の優勝者です。幕別町にお礼の言葉を送ってくれ

ほんの一言

- ☺️: 「こちら編集室です」毎回楽しんでいきます！暑い中ご苦労さまでした。また頑張ってください。↓佐藤宗和(二) ♣️ ありがとう。
- ☺️: 札内にキップ買いに行きます。↓千住・本間あきら(九)
- ☺️: 初めて出しました。友達の京子ちゃんが図書券もらって、SEVENTEENを買ったので、ぜひ私にも下さい。↓緑町・吉川ひ
- とみ(二)
- ☺️: 毎月の広報を楽しみにしています。↓若草町・佐賀友江(四九)
- ☺️: 妹は二回続けて当たった、ぜひ私にも下さい。↓共栄町・入川亜紀(二)
- ☺️: 白人小の人が当たるのをよく見ます。ボールには当たりたくないけどクイズには当たりたいよ。
- ↓豊町・杉村克彦(二)
- ☺️: 出すのは二回目です。図書券下さい。ぜったいね！↓千住・中島美陽子(七)
- ☺️: 図書券は私がもらったぜ！なんちゃって。↓旭町・遠藤裕美(二)
- ☺️: 少年国内研修に参加しました。↓古舞・松田幸恵(二)
- ☺️: 公園に時計があるといいな！↓あかしや町・くりうのりこ(七)
- ☺️: 自信はあまりありませんけど頑張ってみました。フアイト！↓豊町・杉村あやみ(?)

☺️: 読書の秋、ぜったい図書券ちょうだい！↓春日町・佐藤文彦(二)

こちら編集室です

国体の炬火リレー、ビデオカメラの取材車が走りました。なんと、全道で幕別町だけだったそうです。貴重な記録になりました。(浅田) 読書、スポーツ、食欲、収穫、秋にはいろんな言葉がつけられど、みんなはどの秋が好きかな。おじさんは全部が好きだ(森)

「寄付ありがとうございます」

■町へ

▽湊種夫(緑町) から三十万円
 ▼多田トク(池田町) から二十万円
 ▼M O A 帯広十勝交通安全推進キャンペーン実行委員会から二十三万九千五百一十一円
 ▼青葉町第一公区二十周年記念実行委員会から太陽電池時計一基(四十五万円相当)

■社会福祉協議会へ

▽湊種夫(緑町) から五万円
 ▼高垣ミサヲ(駒島) から三万円
 ▼幕別町農業協同組合から八万三千五百円
 ▼渡辺照英(相川) から三十万円

■老人クラブへ

▽湊種夫(緑町) から緑町老人クラブへ五万円
 ▼佐藤勇(南町) から南町老人クラブへ二万円
 ▼渡辺照英(相川) から相川南老友会へ二万円
 ▼小野捷平(中央町) から札内寿会へ三万円

聞かせてください

あなたの意見

年金について



25日遅かったらもらえなかった なかったら大変、大切です

生まれた日があと25日遅かったら、年金がもらえないところでした。今、もし年金がなかったら大変だったでしょうね。本当にかけて良かったと思います。

年金の支給は年6回になると聞きます。でも私は今の年4回の方がいいです。1回に少しでも多い方がなにかの時を考えると安心できます。年金は郵便局に自動的に貯金できるようにしています。大切な年金ですもの。

中央町 (77歳) 小林 キミ



寡婦年金で大変助かった 良かったと実感する時がくる

主人が亡くなってから5年間、寡婦年金があつたので大変助かりました。私の納めた分は60歳で繰り上げしてもらいましたが、今になって見ると65歳までがまんして受けた方が支給額が多くなって良かったかなと思っています。年金は若い時には他人事のように思うでしょうが、きちっと納めていれば、将来、きっと納めていて良かった、と実感する時がくると思いますよ。

旭町 (70歳) 田村 かつゑ



年金を貯めてふる里へ行く 主人と子供たちのおかげです

私自身の年金は納める期間が少なかったので少額ですが、亡くなった主人がきちんと納めていたので遺族年金が支給されています。年金はひ孫たちの小遣いやふる里四国へ行く旅費になります。四国へはもう4年も行っていないので、あと1回行こうと貯めています。こんなにいい身分でいられるのも、年金を残してくれた主人とやさしい子供たちのおかげと感謝しています。

若草町 (80歳) 海藤 カメ

11月号も年金について

十一月号も年金についてをテーマとします。現在、年金をもらっている方、これからもらおうとしている方や制度のことが良くわからないなど、どんなご意見でもお待ちしています。ハガキなどに百八十字前後で役場広報広聴へ。

12月号は新年の抱負について

国民年金標語を募集します

役場の年金係では、国民年金制度の啓もうと理解を深めるために、町独自の「国民年金標語」を募集することになりました。年金クロスワードパズルの答えと一緒に、あなたの標語をお待ちしています。優秀作品には賞をお贈りします。

【応募要領】住所、氏名、年齢、

年金クロスワード

AからGまでのことばを

『国民年金で老後の○○○

○○○○○○を』の丸の

中に入れて下さい。

■タテのカギ

- ① 60歳以上で、年金の受給資格期間を満たせない人は65歳まで□□□□加入できます。
- ② 五位の長イモは□□□□がある。
- ③ 黒田温泉は若山牧水□□□□の地。
- ④ 依田には十勝あいいい□□□□がある。
- ⑤ 国民年金は老齢・遺族・□□□□害の三つの基礎年金が柱です。
- ⑥ 中島□□□□さんは町長在職28年。
- ⑦ 札内川で、にじ□□□□がつれる。
- ⑧ パークゴルフ場は□□□□村□□□□コース。
- ⑨ 町営牧場は人より□□□□の方が多い。
- ⑩ 昔、咩別村と言った所、今は□□□□べつちよう□□□□かわ地区。
- ⑪ ヨコの力キ
- ⑫ 映画のロケ地になった□□□□た牧場。
- ⑬ 猿別、途別には以前、□□□□がいっぱい植えられていた。

1			6		7	8
				A		B
		5				
2	E	3			9	F
			4		10	
11						16
				C		
			13		15	
12					18	
						D

電話番号、標語、パズルの答えを記入のうえ役場民生課年金係か、札内支所、糠内出張所、役場一階ロビーにある「あなたの意見箱」に投函して下さい。持参、郵送、広報クイズの回答ハガキを利用してもいいです。

【期間】十月一日～十月二十日
【発表】広報十一月号で発表

- ④ 昔は歩いて今はスクール□□□□で。
- ⑤ 桑山子は何んて読むのかな。
- ⑥ 老齢厚生年金は、国民年金の老齢基礎年金の受給資格期間を満たしていれば、60歳から□□□□べつ支給の老齢厚生年金が支給されます。
- ⑦ 少年自然の家は□□□□わ地区にある。
- ⑧ 冬に来るのはオオハク□□□□ウ。
- ⑨ 老齢基礎年金の支給は65歳からですが、□□□□あげて支給もできます。
- ⑩ 中里の□□□□が山は、町内一高い。
- ⑪ 幕別アイヌ語の□□□□ンベツが転訛した。
- ⑫ キンタロー号は□□□□の名前のこと。
- ⑬ 産業まつりにあわせて、町内の少年野球の□□□□が行われます。

○銘菓パークゴルフ
洋風のクッキーの上に
アーモンドや生クリーム、
はちみつなどをの
せた銘菓。

味覚の秋です

このマークは幕別が自信をもつてお推めできる品質保証のマークです。町の花スズランをデザイン化、電灯の笠をイメージ化し、地域経済にありがとうと、よりよい発展を願ったものです。



ホクレン十勝食品工場
☎54-4451



○スイートコーン缶詰 パークゴルフのイラスト入りの缶詰は、幕別ならではの物。味はつねにもぎたて気分です。
○ゆであずき缶詰 甘さひかえめで、そのままぜんざいに、またあんとしてお餅の中に入れてご賞味下さい。



やさいの園 ☎56-4388

○小豆・金時豆 メイド・イン幕別の小豆、金時などを手ごろなお土産用にカマズでパック。

自然いっぱい幕別の大地から生まれてきた農作物を原料に、アイデアを凝らした名産は幕別町の自信作です。まずはご賞味を、そして手に取ってみて下さい。お客様のおもてなしにも最適です。



駒野製パン所 ☎54-2236

○十勝大福 良質な餅米と幕別産の小豆でこしらえた逸品。紅白、草餅もあって冷やして食べると、またおいしい。
○カボチャぜんざい 寒暖差の激しい十勝で育ったカボチャはどっしりと重く、ビタミンAが豊富。味もサイコウです。

十勝ふるさと村農園
☎56-5981

○ミニトマト 幕別のきれいな水を使った無農薬水耕栽培。一口で入るので女性にも喜ばれています。



荒川菓子店 ☎54-2523

○パークゴルフ饅頭 8月に新製品として登場し、9月19日に自信作の認定を受けたばかり。幕別産の小麦や牛乳、あずきなどを素材に、まろやかな味に仕上げました。饅頭にはパークゴルフのマークが付いています。

自信作マークの付いた推奨品は、このほかにもスモークおのだの「あきあじ薫」と新田ペニヤ工業(株)のパークゴルフスティックがあります。